

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
勝田	右手・真殿	急傾斜事業に取り組んで5～6年になるが、10年前は山本の公会堂も避難場所だった。当時の審議監に山崩れがあるようなところは…という話をし、地元の意見をまとめて急傾斜事業に取り組んだ。そのおかげで、今回の災害で公会堂は被災しなかったという事実がある。安全対策として事業に取り組むことも大切ではないか。	現在避難場所の見直しを行っており、土砂災害の安全性を確保できるところを指定したいと考えています。一定の安全が確保されたことで、山本の公会堂は避難場所として再度指定の方向でよいかどうか、地区の皆様のご意見をお願いします。	危機管理室
勝田	右手・真殿	人の命を守ることが一番なので、市も防災組織の取り組みを行っていると思うが、勝田地域の組織率は低いのでは。弱者や高齢者がどのように避難するかを検討しないと、真備地区のようになってしまう。我々も、災害に対し甘い考えがあったが、異常気象の面からも、認識を高め、防災組織づくりの取り組みをお願いしたい。	勝田地域の組織率は、約46%、美作市全体では約79.5%です。美作市自主防災会活動支援補助金交付要綱第2条の定義に、自治会または複数の自治会を単位として地域住民が自主的に組織した団体とあります。梶並地区全体で立ち上げていただきたくともご検討ください。	危機管理室
勝田	右手・真殿	早め早めに避難情報が出るのはありがたいが、佐用では夜間に移動して被災した例もある。	要支援者については、少し遠くに行くことになっても、早めにホテルや旅館などの安全なところに行ってもらうことを考えています。避難するほうが危険だと思われる場合、自宅避難を検討してください。	危機管理室
勝田	右手・真殿	右手ふれあいセンターの裏の石垣が今回の雨で崩れている。避難所はその辺も考慮して判断するのか、昭和38年には浸かった実績もあるので、その辺を踏まえて検討しているのか。	このたびの豪雨では、大原の旧城山中が避難場所になっていましたが、S38災で浸かったことを記憶していたので、丘の上の壬生公民館に急遽避難場所を変えました。ここ(右手ふれあいセンター)を避難所に指定するのは問題があると思っています。やめる方針を出すという前提で、先ほどいったように区長の家が高台で安全というのであれば、民家を借り上げるということも考える必要があります。ご指摘のとおり、以前浸かったところへ誘導するのは、行政としていかがなものかと考えていますが、右手の谷は防災マップ上、安全な場所が少ないので、残さざるを得ないか、民家や民有の建物まで範囲を広げて検討せざるを得ないと考えています。	危機管理室

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
勝田	右手・真殿	<p>知人に、鳥取県の若桜町で移住定住の担当をしている者がいる。合併していない小さな町だが臨時を含め3人体制で業務をしている。大阪でのセミナーや地元を案内するツアーなど行い成果を上げていると聞く。パンフレットには、町内での起業には上限100万円の補助や改築に対する上限200万の補助制度などが載っている。美作市のことは不勉強だが、移住の窓口を聞かない。今年に入り3世帯高齢者が亡くなり、空き家が増えている。自分の息子が帰ってくるかはわからないが、いい制度があれば教えてやりたい。</p>	<p>それなりの制度は設けています。移住者の数では県内でもトップ水準で、東谷や梶並は有名です。粟井や勝田の定住促進住宅にも来ています。人口の悩みは、入ってくるが出て行くものが多いことです。勝田には勝っていますが、津山に取られるケースが多く、ご指摘のようなスタートアップの部分ができいていませんでしたので、幹部会議で、研究するよう指示しています。定住を希望する方へ、もう少しレベルアップした移住策を検討させていただきます。</p>	企画振興部
勝田	右手・真殿	<p>この災害で作業道がものすごく荒れた。国や県は森林を保全管理しろというが、山にあがることができない。森林環境税が近々使えると思うが、前倒しして(補修に)まわすことはできないか。この辺りは90%以上が山で、管理しないと治水などの問題も起こる。</p>	<p>山が崩れているという話はたくさんあり、イメージ的にわかりませんが、ドローンを飛ばしたところ、その激しさを認識できました。山が崩れて、林道もろとも崩壊し、川も埋まっている状態なので、100m上から崩れているところに擁壁を作るようなことは現実としてできません。負担金の問題もありますが、崩れたところを利用して新しく道を作るほうが有効なのかもしれません。作業道についても同様のことが言えると思います。</p> <p>森林環境税の世界では、地元ができないというところを市が面倒を見ることとなります。美作市の場合年間2000万円程度が見込まれており、使いにくい規制はありますが、来年度に向けて予算はあるので手を上げてもらいたいと思います。手を上げる前に、大きい重要な林道については担当課に相談してください。林道であれば建設、作業道は森林政策となります。場合によって市道にすることについても検討してください。去年の例では、林道津谷線を何とかするために、通常は住宅がないと市道認定できませんが、公共施設について考慮しました。主要林道であれば市道にできなくも無いです。大規模林道も崩れていますが、家があるわけではないのに市道だったり村道だったりします。キャンプ場や智頭への連絡を考えれば、ひとつの策であると思います。</p>	建設部 経済部

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
勝田	右手・真殿	トムソーヤーの管理者を公募し、締め切られたと思うが、今までは右手の人が協力して運営している。反社会勢力はもちろんだめ。また、11月から3月頃までは収入が無く、ある程度資力のある人でないと続かないのではないかと懸念している。夏場は11棟のコテージが満杯なので、地元の協力は必要になる。	私は審査する立場にはなく、委員会で審査します。反社会勢力が不可というのは当然ですし、資金力や地元との関係は審査の要素なので、要望があったことは伝えておきます。地元の区長などが、選考委員会で意見を述べるということもあるかもしれませんが、地元の協力ということがベースにあり、地元の意見を汲んで、公募になったいきさつがあると聞いています。 個々の人の意向ということは難しいですが、大まかに地元の意向を見ながら選定を進めるようお願いしておきます。(懇談会時の回答) ※トム・ソーヤ冒険村の管理運営には、地元のご理解とご協力が不可欠です。雇用については、地元雇用を優先するよう要請しているところです。	経済部
勝田	右手・真殿	トムソーヤーの管理者の選考委員会の構成メンバーは。	政策審議監が委員長で、担当部の部課長等数名、オブザーバーとして銀行や大学教授などが加わり意見を聞きながら選考します。反社会勢力は申し込み時点で却下、資金計画や雇用計画などを提出してもらい、これらの事項が評価基準になり、複数の応募があれば比較していくことになります。	経済部
勝田	右手・真殿	知社に抜ける道が通行止めになっており、粟井を回れば遠くなる。東谷から金谷をとおり川上に抜ける道を広くしてもらいたい。	勝田側はある程度広がっていますが、大原側が狭いところがあります。地元の方の所有地でない箇所での用地の交渉が難しい状況です。県道なので県は拡幅の意向はありますが難しい状況にあります。金谷という集落が孤立の恐れがあり、旧大原町時代からの懸案事項ですが、部分的に用地交渉が難しく、急勾配なので工事費もかさみます。さらに、交通量を言われればどうにもならない面もあり、なかなか進んでいません。斎場側の道は金谷の近くまで来ていますが、前述と同一人物の所有地があります。	建設部

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
勝田	右手・真殿	塩谷で2箇所 の 山崩れと、木材の流出で大変なことになった。豪雨の前に2回起きた。はじめに入り口の山が崩れ、沢から石がたくさん出た。翌日のものすごい雨で、9時ごろに避難を言ってきたが、砂利がすぐ出ているので、自己判断で避難しなかった。そうしているうちに9時～10時にかけて材木が流れ出て、避難しなかったことが幸いした。今、そのままというか仮復旧のままだが、どこまで進んでいるのか。	災害の話をまとめてさせてもらおうと、公共災害(河川、県道、市道)、農地災害も含めて査定の最中です。市道についてはなるべく早い時期に発注したいと考えており、すでに発注済みものもあります。3週間前、今週、11月中にも査定に来るので、査定が済めばすぐ発注という段取りにしたいと考えています。(懇談会時の回答) ※H31年1月に発注済みとなっています。	建設部
勝田	右手・真殿	(昼の)2時か3時ころから各家庭を回ったが、高齢者は身動きが大変と言われ、なかなか動こうとしない。家のほうが安心だとか体調がおかしくなると言う。	要支援者については、灘屋などの福祉避難所への避難をお勧めしてください。自宅が安全区域であれば、自宅避難の選択もありえると思います。	危機管理室
勝田	右手・真殿	大字真殿の避難所は、大杣デイサービスにしている。今回は山崩れが起きたので、避難は危険ということで中止し、結果的にはよかった。谷水が出ることもあり、過去には鉄砲水が出たこともあるので、大杣も絶対安全とはいえないが、一応避難場所に決めている。	現在避難場所の見直しを行っており、重要視しているのは土砂災害に対する安全性の確保です。比較的安全ということであれば、大杣デイサービスを避難所として残すことを検討しますのでご意見をお願いします。	危機管理室
勝田	右手・真殿	梶並の出張所の避難所は、場所的にはよいが、2階にあがるのが不便。高齢者には不評だった。やまゆり苑はどうだろうか。	やまゆり苑がよいようなら検討します。 ※やまゆり苑も浸水想定区域に入っており、また、南側の和室は1段高くなっているため、避難場所としては慎重な検討が必要となり、指定については難しいと思われます。	危機管理室
勝田	右手・真殿	現場を確認したわけではないが、立木から奥に橋があり、水が越す。避難しろといわれてもいかなものか。橋脚の部分に土砂が溜まり高くなっている。水が橋の下を流れないから上を流れる。市としても県と協議を行ってほしい。	同感です。県がすぐに行くかどうかはわかりませんが、話はします。 ※県としては、県管理河川について、流水阻害の状況を確認し、緊急度の高いと判断される箇所から順次実施する予定とのことです。	建設部

H30 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
勝田	右手・真殿	7月の豪雨では、一番安心だということで、区長宅に4名避難してもらった。夜の11時ころ見回りをしたが、とても避難できるような状態ではない。ダンジリ橋に水が上がり、大きな石がゴロゴロと流れ、避難する場所がない。ここ(ふれあいセンター)に出るのも危険ということで、上流にある区長宅に避難した。結果はOKであった。	民間の方に無理をお願いするかもしれません。旧美作町の桜川は危険があるため、オサカダツールの3階に避難した例があります。区長宅もおそらく避難場所の候補になると思いますし、市内でも何箇所かで、現有のコミュニティではなく、民間施設を指定することになりますので、ぜひご協力をお願いします。	危機管理室
勝田	右手・真殿	市道、林道が管理されていない。県道沿いの枝は全部切ってもらっているが、市はなかなか切ってくれない。支所にもだいぶ言っているが、勝義線はひどいことになっている。草刈や水路の掃除も大切だが、見通しが一番。乗用車では支障が無いかもしれないが、トラックでの通行は大きな支障が出ている。	原則として、市道の法面は市が管理、民地の場合は所有者となりますが、切れない場合市が行います。黙って切るわけにはいかないので、区長さんなどに協力をお願いする場合があります。たくさんの路線があり、ワゴン車くらいは通れるようにしていますが、大型車の支障については言っていたくようお願いします。 ※勝義線については、支障木の伐採を実施しました。	建設部 勝田支所
勝田	右手・真殿	トムソーヤーの指定管理の公募の件については、地元(区長)に一切話が無い。この前も担当課に怒ったところである。一般公募の話は耳に入っていない。勝手にするのであればそれでよいが、一切協力はしないと明言させてもらっている。勝田と梶並の自治振会長にはチラッと伝えたと言っていたが、地元の人ではなく関係が無い。	自治振は旧の町村ごとに会長がいて、そこで了解となるか、あそこには話を通しとけとなるかはありますが、まずは自治振の会長に声をかけるというのは流れだと思います。また、観光の分野なので、市の観光協会や勝田観光振興会との連絡を密に行っていました。観光の思いと地元の思いの両方があるので、調整するように指示はしていました。念を入れるため商工観光課に伝えておきます。(懇談会時の回答) ※トム・ソーヤ冒険村の管理運営には、地元のご理解とご協力が不可欠です。雇用については、地元雇用を優先するよう要請しているところです。	経済部
勝田	右手・真殿	大袖上の河川で、災害により田が崩れたところを県に確認したら護岸がないとのことで現状復旧できないとのことだった。市長宛に要望書も出しており、県にも届いているものと思うが、その結果がわかれば教えてもらいたい。田の持ち主は施設に入っており、負担金を担うのは困難である。	状況がわからないので、調べて報告させていただきます。 ※岡山県から河川護岸はないが、フンかごで修繕する旨の回答がありました。	建設部 勝田支所

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
勝田	右手・真殿	災害で皆木正道さんの田が崩れており、役場に相談したら、田の面積によるとのことだった。予算では190万円だったが、実際にはブロックが積んであり300万円以上かかると思われ、残り100万円以上が受益者負担となりとても払える額ではない。そういう例はたくさんあると思われるが、小さい田を直すよい方法はないか。	田の災害は、反当限度額があり、小さい田ほどその額が小さくなります。担当もその話を承知していますが、現行制度で行けば、6%の負担に加えオーバーした部分全額の負担が必要になります。指摘のとおり市内でも例があり、畑はさらに対象面積が少なくなるので、負担金の関係で断念するケースが多くあります。	建設部
勝田	右手・真殿	(上記の現場は)役場に確認したら、国の査定で補修はできないとのことだが、ブロックにひびが入っており、それが崩れれば市道にも影響がある。	全体が急傾斜地のようにになっているのかも知れず、農地災害だけで考えるのは無理があるのかもしれませんが。資料を建設部に提出してください。見方を変えればできることもあります。 ※その後、県に依頼し、対応する旨の回答を得ています。	勝田支所 建設部
勝田	右手・真殿	肺炎球菌ワクチンの補助があるが、一生に一度きりか。津山市では、8000円を7000円で5年毎に受けられると聞いた。市町村によって違うのか。補助が少しでもあれば5年毎に受けるかもしれないが、一生に一度なら、肺炎リスクの高い70、75歳まで延期すると考える人もいる。	5年毎ではなく5年間のうちに受ければ、どこかの年で対象となるという意味です。今の制度では、そうすることで一生に一度接種できることとなります。 肺炎の議論が高まっているので、津山市の制度や国の動向を研究し、愛育委員に報告させていただきます。 ※懇談会後の1月に、接種率の低迷から厚生労働省より、5年間の経過措置延長の通知がありました。未接種の方は再度補助を受ける機会があるということになるため、積極的に接種を受けていただきたいと思います。このことについても最新情報として愛育委員会で報告させていただきます。	保健福祉部

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
勝田	梶並・東谷	<p>要支援の方も地域に出るよにとの方向性なので、サロンのあり方も変わってくると思う。地域のつながりのためにサロンはあり、ご飯を作ってデイサービスのようにして皆さんの顔を見るようにしているが、世話をするほうも高齢化が進み難しくなっている。送迎の問題もあり、この館長さんの協力を得ながらやっている。月に1回、人数も多いが、なくすわけにはいかないと思っているので、サロンの支援もお願いしたい。</p>	<p>全市の制度として考えることもありますが、東谷下地域で、あるいは上、下合同で、地域創生事業を活用する方法もあります。サロンと切り切ると難しいですが、その上に何かを付加して、「女性が作る社会作り事業」のような名前でも、活動費の申請をしたらいかがでしょうか。(懇談会時の回答)</p> <p>※地区社協が実施するミニデイサービスやサロンに対する調理実習食材費の助成については、社会福祉協議会が実施する「高齢者ミニデイサービス事業」「高齢者ふれあい・いきいきサロン食材費助成事業」の対象となるものに対して、介護予防の事業として実施する市の委託事業費の中から助成されています。</p> <p>国の食材に対する基準が厳しくなる中で、できるだけ現在の枠組みは維持したいと考えていますので、ご協力いただきながら活用をお願いいたします。</p>	<p>企画振興部 保健福祉部</p>
勝田	梶並・東谷	<p>10～3月まではデイサービスと称して市から助成をもらい、月に1回食事を提供している。4～9月はサロンと称して6回行っている。サロンのほうの助成が切れるという話で、人の関係で4月と8月の2回しかできておらず、6回以上やればよいが、2回なら助成が出なくなる。</p>	<p>社協に対する要望を市が聞いたという形で伝えます。最大のポイントは食材費が途切れないよにとの要望であると理解しました。介護予防の事業として介護保険から出せないかも検討してみます。</p> <p>※地区社協が実施するミニデイサービスやサロンに対する調理実習食材費の助成については、社会福祉協議会が実施する「高齢者ミニデイサービス事業」「高齢者ふれあい・いきいきサロン食材費助成事業」の対象となるものに対して、介護予防の事業として実施する市の委託事業費の中から助成されています。</p> <p>そのため、それ以外のものについては、現状として、介護予防の事業としての助成等は考えていません。</p>	<p>保健福祉部</p>

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
勝田	梶並・東谷	<p>今年台風や寒波や大雪などの災害があり、西栗倉に越す道がだめだとか、金谷に越す道が狭いとか、そこを早く直してもらわないと、救急や消防に影響がある。特に奥山から知社に抜ける道、3年ぐらい掛かるとの話もあるが早急に対応してもらいたい。</p>	<p>災害時には国もたくさんの補助をしてくれます。現場を確認してもらって、調査が順調に進んでおり、調査が終われば発注する段取りで、市の管轄するものは来年度中には終わらせたいと考えています。大きく壊れたものは別ですが、重要道路は優先的に進めます。先日も右手から同様の声があり、特段に遅いとか応急復旧が必要であれば支所に相談してください。</p> <p>※東谷上線について、西栗倉村へ確認したところ、現在、工事発注の準備中とのことでした。</p>	建設部 勝田支所
勝田	梶並・東谷	<p>新婚さんが津山に行く話しが冒頭にあったが、近所に孫が帰ってくる家がある。他市はI・U・Jターンに家のリフォームを助成する制度があると聞く。帰ってきた子にいくらでも助成を考えてもらいたい。来年度からの事業にするのであれば、有効期間に融通を利かせて、遡ることも考えてもらいたい。</p>	<p>他の自治体では新婚対象の事業をやっているようで、かつては財政的に厳しかったのですが、都市公園の還元事業として、今のような話を検討のテーブルに載せることができます。ただし、制度設計は難しく、新婚さんいらっしゃいでお金を出した2ヵ月後に離婚したというようなことになれば困ります。ある程度の期間を設け重数回に払うことも考えています。</p> <p>※H31年4月1日以降に婚姻届の受付を行い住民登録がなされた夫婦に補助金を出さず制度を創設しました。</p>	市民部
勝田	梶並・東谷	<p>災害のときに避難指示などが出たが、夜中に梶並の出張所に避難するのが、はたして正しい判断かどうか難しい。途中で被災するかもしれない。今年の社協の会議で、他人を車に乗せて怪我をしたときの責任など、いろいろと意見が出た。</p>	<p>原則は自己での避難となります。200人ほど登録している要支援者については誰かに頼むこととなります。一番は登録している近所の方などに頼みますが、ダメな場合は市(含む消防団)で対応することとなります。夜中の移動が危険なのはご指摘のとおりで、土砂災害などの危険がない方は、自宅にいたほうがよいということがありますので、それも避難場所として想定する考えです。</p>	危機管理室

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
勝田	梶並・東谷	避難のときに民生委員として、早めに高齢者などに声かけをした。先般の豪雨は、夜中の12時半くらいに、自分も怖いと思いついで出張所に避難していたが、3時ごろにある人から避難したいけど自分ではいけないと電話がかかってきた。出張所を出るときには担当者に迎えにいっからと話をし、内心では「僕が行きましょう」と言ってくれるかと思っただ、結局、意を決して自分が迎えに行った。民生委員の会議で尋ねると、市の職員は夜中には絶対動いてはいけないことになっていると言われた。	夜中に動かないことはありませんが、職員の安全性の確保ということはありません。国道179号や県道の江見から大原に行く道が一部で冠水し、そういうときには無理をするなどということになります。先般は、作東管内である吉野に大原支所から応援に行くような対応をしています。避難に関しては、早い段階でお願いします。冠水が始まったり、深夜になると動ける者が限られてきます。	危機管理室
勝田	梶並・東谷	夜中の3時に、助けてくれと言われても、助けに行くほうも大変、命がけになる。今回の件を教訓に、避難指示が出たら避難することを徹底するべきである。うちの地区でも高齢者に声掛けをして、行きたくないという人は連れて行った。1人行かないと言われたがこれはしょうがない。誰が連れて行くかということまで決めておけばよいと思う。	海内地区では、地域で3人組を作る取り組みをしており、早期の避難行動ができました。とはいえ、女性の方は夜中の運転に自信がない方もおられるので、場合によっては消防団の助けを借りて、移送問題にも取り組んで行きたいと考えています。もうひとつは、場所によっては自宅避難が安全ということも明確にしていけます。避難指示が出た場合、自宅も含め、避難行動を必ずとってもらいたいと考えています。	危機管理室
勝田	梶並・東谷	旧英田圏域の一般ごみの灰の処分場が皆木越しにある。昭和50年代末に利用されてと思うが、当時は自然燃焼なので、生焼けのようなものを捨てていた。当然ダイオキシンもたくさん含まれていると思う。一般に800℃で燃焼しないと発生する。今のクリーンセンターは1000℃以上と思うが、旧の施設のものは危ない。もともと田で、受け皿も作らず捨てて、いまだに放置されている。赤土でサンドイッチ工法が施されているが重金属の吸引に効果があるかもしれないが、ダイオキシンのほうが怖い。その後の状況はどうなっているか。	皆木最終処分場は、平成11年度まで埋立てをしており、その後は経過監視をしております。また、処分場から排出される放流水や地下水についても法に基づきダイオキシン類等有害な物質の測定分析を行っており、基準値を超える数値は確認されておられません。	環境部 勝田支所
勝田	梶並・東谷	社会福祉協議会は市と直接関係ないが、災害時のボランティアの受け入れなどもやっている。社協会費1000円/軒程度納めており、これについては収支報告がある。一方、香典返しなどの寄付が多額にあると思う。雪に閉じ込められたお年寄りのための簡易な除雪機の購入について、社協にお願いしたが出せないとのことだった。どれくらいお金があるのかを当時の担当者に聞くと、旧勝田だけで数千万円はあるとのこと、全市になればもっとあるだろうが、一切わからない。貯まる一方であるのなら、必要なことに使ってもらいたい。	貯めているのに市から補助金を出すというのはおかしいということで、3～4年前に助成金を下げて大分減ってきています。去年から今年の決算で、運転資金の適正レベルの水準が見えてきたので、補助金の再見直しを行うというのが大まかな流れです。除雪の問題は大切で、小型ロータリーを勝田地域に何台か配備しました。社協よりも総合支所に言ってもらえれば、迅速に対応できると思います。	保健福祉部 勝田支所

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
勝田	梶並・東谷	除雪車がこの谷にはない。藤原君しか除雪をしていないので、ここ（ふれあいセンター）に1台置いてもらいたい。自分も業者として要請されて行くが、ユンボではなかなか雪は逃げない。ジープか2t車くらいの除雪車を、大雪が降ったときだけでも置いてもらいたい。碓谷を抜けるところが孤立することが多い。	梶並と大原と東粟倉に配置しており、雪の降り方を見て調整することが、市としても必要と思います。一昨年から去年にかけて台数は増やしているので、全体としての対応能力は上がっています。人手が確保できれば機能していくと思うので、調整をする分野として、今後の検討課題とします。 ※梶並地区について、できるだけ早く除雪作業を実施するよう委託業者へ依頼しました。	建設部 勝田支所
勝田	梶並・東谷	大町地区の外灯は地区の費用で賄っている。人口、戸数が減ってきており、以前は12軒くらいあったが今は5軒くらい。道路を照らす灯りなので公益性が高く、戸数が多ければまだしも、負担が大きくなっている。	LED化することで負担は下がりますが、提起された問題は、人口が減っている地域における、外灯の負担のあり方についてということです。すぐに答えは出ませんが検討課題とします。	市民部
勝田	梶並・東谷	野生動物の食肉処理センターを大黒天物産に指定管理するということが、猟師さんの努力で、4,5年前に比べシカやイノシシが減っている。農家としてはいないに越したことはないが、食肉産業として成り立つには、資源が継続的に入らないと困る。どう折り合いをつけるか、個体管理をシビアにしないといけないのではないか。Win-Winの関係になるようにしないとイケない。	理解できますが、どうすればいいのかは難しいです。野生動物の管理については、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律があり、個体群が維持されないレベルになると禁猟になります。そのレベルは東谷だけではわからず、シカで言えば東中国の群れということになります。奈義、勝央から兵庫県の真ん中あたりまでひとくくりで、今のところ滅びる可能性はありません。捕獲圧により西の方に逃げ、津山、真庭で被害が増えています。個体群の管理については、環境省をヘッドに、妥当な水準が決まっており、シカ、イノシシについては圧倒的に多いので、暫くは捕り続けることとなります。クマについては保護対象でしたが、保護されすぎではないかという意見をここ数年上げていました。環境省が調査し、東中国では800～900が安定数ですが、1500ぐらいになっています。規制が変わったので県から権限をもらって捕獲しています。	経済部
勝田	梶並・東谷	今月の初めごろ、碓谷の方から高級車が出てきて、牧場に行っていたと言う。養鶏場が…というようなことを言っていたがどうなっているのか。牛がいた頃、水が濁って困ったという、浄化槽をつけるので心配ないというようなことも言われていた。	大規模な養鶏場にしたい人が調査に来たという情報は入っています。具体的な話になれば地元で相談になりますが、今の養鶏場は、安蘇や奈義のような施設が主流で、事業者も密閉式でないと鳥インフルの心配があります。鶏糞の処理がしっかりしていれば大丈夫ともいえます。	経済部 勝田支所

H30 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
勝田	梶並・東谷	神戸ナンバーの方だけでなく、ほかにお二方の情報が入っている。20～30年前に牧場があったときには、谷水が醤油の色になり、不衛生で臭かった。美作の人の口に入る水なのでその辺も考えてもらいたい。	市としては気にしており、でたらめなことは絶対にさせません。完璧なものであれば、地域の振興につながる可能性があります。正式な話が来ていません。	経済部 勝田支所
勝田	梶並・東谷	養鶏場の問題についての市の窓口はどこになるのか。	プラスの面は農業振興課、マイナスの面はくらし安全課となります。	経済部 市民部
勝田	梶並・東谷	梶並の宮から谷の入り口までの道に、「美作市」と書いた軽自動車が夜昼関係なく時々とまっている。市の車なのか。費用はどこが出しているのか。車庫に入れないといけないのではないのか。	地域おこし協力隊が使用する車両と思われ、市が負担しています。特別な形の公務員制度なので、地域おこし協力隊がいるところが拠点になり、そこが車庫になります。	企画振興部
勝田	梶並・東谷	(上記の)車のことは耳にしており、やまゆり苑が拠点になっていると思っていたが、いつの間にか山村茶屋に置いたりしている。普通の市職員なら公用車のあるところまでは自分の車で行くと思う。	やまゆり苑が拠点ですが、協力隊活動を進めるなかで山村茶屋も活動拠点となっているため、公用車が駐車する場合があります。	企画振興部
勝田	梶並・東谷	谷から碓谷の道の白線がきれいになったが、そのために除けた土が側溝のふたの上に所々置いてある。雨や雪で流れて側溝が埋まると思うが、そのままにしておくのか。	(出席者)白線を引くために役場の職員が土砂をのけて、悪いところは高速洗浄機で流していた。職員によると、業者とは土砂がない前提での契約で、土砂の撤去は追加料金が必要とのことだった。残った土は業者が順次除去する計画をしているが、一度に予算がつかないので、来春に向けてきれいにさせてもらおうと聞いている。地元への説明がまだ行き届いていない状況である。 (市)真っ白い白線事業は、基本的に路面がクリーンな状態での設計となっています。皆さんの目から見て、特に危険だというところがあれば、優先して行うつもりなので連絡してください。	建設部 勝田支所
勝田	梶並・東谷	大規模林道を早く直してもらいたい。週2回向こうへ行く用事があり、今は金原を通って行っているが、細い道なので恐る恐る運転している。	大規模林道は、市道と村道になっています。崩れているところが西粟倉村分で、行政体が違うので市が主体でできる箇所ではありません。西粟倉分の査定は進んでいると思います。	建設部
勝田	梶並・東谷	金原から越す道も崩壊で狭くなっており、早く復旧してもらわないと大原病院へ行く人が困る。	強い意見があったことを伝えておきます。	建設部

H30 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
勝田	勝田東	トムソーヤー冒険村の運営組織が変わるのか。採算が取れているのか、それから雇用の関係をお聞きしたい。	<p>トムソーヤー冒険村は指定管理制度で、今は運営協議会で管理・運営をしています。3年間の期間でH31.3末に満期となり、より地域と連携した形にしたいと、公募をかけ、ライトという団体が候補者になっており、12月の議会で議決されればその団体が管理者となります。トムソーヤーについては利用料が管理者の収入となるので、市の負担はありません。引き続き3年間指定管理者による運営を予定しております。(懇談会時の回答)</p> <p>※トム・ソーヤ冒険村の管理運営には、地元のご理解とご協力が不可欠です。雇用については、地元雇用に優先するよう要請しているところです。</p>	経済部
勝田	勝田東	年齢のせいかもしれないが、今トムソーヤー冒険村に雇用されている人がクビになると聞いた。奥のほうは高齢者の仕事がない。継続雇用してもらいたいが、私らはクビだという話が出ている。	<p>議会で承認されなければ、そのようなことを言う立場になれず、正式に決まった段階で従業員と話せる立場になるので、そのような話が出るのはおかしいと思います。方向性としては、地元雇用を増えることを目指しています。</p>	経済部
勝田	勝田東	災害時の福祉避難の考えはよいが、動けない高齢者が多く、高齢者数などを把握して、どういう風にそこに連れて行くかマニュアルを作ってもらいたい。	<p>2年半前に作成したものがありません。対象者が避難計画の中で個人情報の開示に同意し、対応者(支援者)を指定します。時がたって、新しく要支援者になった方については情報がないので、この見直しもしないといけません。対応者についても仕事の関係などで、迎えに行けないことを想定して、消防団への割付も検討しています。</p>	危機管理室
勝田	勝田東	救急車が上がれないような道路がある。土地は無償で提供するので改良してもらいたい。要望書が必要であれば出す、毎年言うが進展がない。	<p>区長から場所は聞いています。家があるところまでなら2~300m程度。要望書としてはもらっていませんので、提出準備の手伝いをさせていただきます。</p> <p>※大町区長が要望書を準備中で、提出するとのことでした。</p>	建設部 勝田支所

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
勝田	勝田東	市道の法面が崩れており、1年ぐらいになるが、ポールだけ立てて一向に直る気配がない。通学路になっており、ポールで狭くなっている。毎日のことなので危険である。	今年度予算がついています。設計もほぼできており、まもなく発注の見通しで、もう少し時間をいただくこととなりますが、年度中には改修する予定です。(懇談時の回答) ※工事発注を行っていますが、気温が低すぎるとモルタルの吹きつけができないため、繰越しを行い31年度完了予定となりました。	建設部 勝田支所
勝田	勝田東	(上記の)反対側に木があり見通しが悪く、背の低い子供からは車が見えにくい。そこが狭くなっているの、余計に危なく一日も早く直してもらいたい。	川の中の木であれば、区長から県に要望を上げる形にして対処してもらいます。明日にでも場所を確認して県に情報を流します。 ※県勝英地域建設室維持補修班に該当箇所の説明を行い、伐採を依頼しました。	建設部 勝田支所
勝田	勝田東	宗掛地内の県道を拡幅してもらいよくなったが、作東へ降りる道は青写真もないとのことである。作東の方には影響がない、瀬戸周辺からも声がないのかも知れないが、狭く定期的に崩れる。県も適時の対応はするが、1.5車線への拡幅をお願いしたい。	道路の件は作東サイドからあまり声がありませんが、県には地区の声を伝え、市からも要望していきます。 ※勝田東自治振で要望書を作成、提出準備中です。	建設部 勝田支所
勝田	勝田東	勝田東小学校が活かされておらず、地区全体の教育の必要性を感じている。発達障がい問題は、子供のときの対応次第。誰もが持っているもので、初期に対応すれば、社会での対応が可能になるのは間違いのないらしい。外部からの転入がない。親としては認めたくないのかもしれないが、早ければ早いほうがよくて、大人になって協調性がないとか、引きこもりになるとか、一般的な問題になっている。せっかく指定をいただいた学校なので、地区全体を教育しないと、「学校に変な子ばかり集めて…」というような認識ではいけない。地域みんなでカバーして、地域をあげて支援している学校であるという形にしないといけないと思う。	大変大切な話です。地域の方も一生懸命やってくれているので、この地区では発達障がいの理解は前よりよくなっています。NHKでも特集をしていますが、全国的にも理解が進んでいます。次第に理解は広がっており、ご意見のとおり、誰しもある話で、障がい児の面倒を見る環境は、ほかの子にとってもいい影響があります。勝田東小を含め、勝田中校区は成績的に安定しています。ああいった運動をしたことは、勝田東にとっていい方向に動いていると思います。教育委員会、学校に伝えて、もっとがんばろうと発破をかけておきます。教育委員会としては、勝田東小学校、勝田中学校区をはじめ、市内全体で就学前からの早期の支援、どの子も「わかった」「できた」と感じる事ができるユニバーサルデザイン教育の推進、保育園、幼稚園から小中学校までの連携した教育を実施しています。集団で学ぶ特別支援教育の推進の基盤として、障がい理解、障がい者理解に一層取り組む必要があると考えています。	教育委員会

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
勝田	勝田東	高齢者がバスに乗る際、踏み台が高いので乗りにくいと聞いた。何か方法があれば考えてもらいたい。近所の方に聞いておいてもらいたいと言われた。馬形からの乗車なので、共同バスのことだと思う。	停留所に踏み台を置く方法もありますが、路線バスの運転手は、運転席から離れることができないので、乗った後に片付ける者がいません。都市部では、低ステップバスがありますが、購入は容易ではありません。難しい問題ですが、料金が高くなるわけではないので、ゆっくりあわてずに乗るように伝えてください。また、タクシーの利用も勧めてください。	市民部
勝田	勝田東	去年も話にでたが、運動公園の看板について、よそから来た人にわからないと怒られた。違う道をナビが誘導するらしい。ケアハウスに大きな看板がついたため、運動公園の看板が目立たなくなっている。	ナビの間違い原点は、事務所を起点にするため近いと思われる道を案内するためです。ほとんどのナビは解消していると思いますが、古いタイプのものはそういった事例が発生するかもしれません。Googleのナビはきちんと誘導してくれると思います。車を落としたとの話はほかにも聞いており、入り口ではないという看板を設置しましたが、雨の影響などでぼろぼろになっており、地権者の了解を得て、近々建替えることとしています。	勝田支所
勝田	勝田東	市から地区に草刈などをお願いされている。小畑美久津線で大町分は一生懸命やっているが、向原はひとつもしない。ある人に草を刈らないと支障が出るといったが、「金をもらえない」と言うので腹が立った。今年は、一人で草刈をするものがいるので、誰かと思えば地元市の職員だった。向原にも区長を作らないと話にならない。地域でまともないと、周辺の地域も困ることが生じる。	市としても区長を選任してもらいたい考えです。区長でなくても代表の方でも結構です。任意団体なので選任の強制はできませんがお願いはしています。	勝田支所
勝田	勝田東	小畑美久津線は交通量が多い、バスも通る。管理をしないのなら拡幅するしかない。銭金の問題ではないと思うので、何とかしてもらいたい。逆にスピードを出すので危なくなるかもしれないが。	運動公園の上がり道を、猛スピードで運転すると、毎年住民の方から苦情が寄せられます。場合によっては利用禁止する旨を利用者に周知していますが、市外の利用者までには行き届いていない場合があります。	勝田支所

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
勝田	勝田東	宗掛の上のゴルフ場からの水路が狭く壊れている。そのせいで田に越流したり、道に水が流れたりする。拡張に伴い県道の升が大きくなっているため、そこに接続すればはけると思うが、適当な事業がなく手付かずの状況である。失業対策事業で作った水路なので、底地も壊れどこに流れているかわからない状態。道の拡張によりぎりの幅しかない。土地は無償で出すということをお願いしたが、改修する事業がなにもないということであった。	よくお聞きしている話なので場所も把握しており、検討したいと考えています。 ※後日要望箇所を再度確認しました。県道の会所ですが大きくなってから水が越流したことはないため、もう少し状況を見たいと説明し了承してもらいました。道路側溝として修繕できるかどうかを含め、今後検討します。	勝田支所
勝田	勝田東	昨今、サルを目撃情報が非常に多い。余野では20～30匹いたとのこと、大町にも出没している。追い払わないと、団体が居つくことになる。作った野菜を食べることもできなくなるかもしれないので、できるだけ花火など大量に使い、(サルにとって)危険な場所であると教え込まないと大変なことになる。	去年まではこの地域にいませんでした。今年の秋、東栗倉に兵庫県の群れが50～60匹流れ込んできました。英田から海田を拠点とする20～30匹の群れがおり、監視対象となっていますが、たまに市内をうろつきます。それらの群れであれば、いずれ帰っていくと思われまます。県との話し合いでは被害が拡大すれば集団捕獲することになっています。群れは全体で捕獲しないと意味がありませんが、英田の群れはあくどさのランクとしてはまだ弱い状況です。	経済部
勝田	勝田東	地区全体に猿被害が及ぶ恐れがあるので、今のうちによそに行ってもらいたい。この辺では11月に入り2週間ぐらい続けて、1匹の目撃情報がある。余野についてはかなり前になるが、10匹程度が道を渡ったとの情報で、それ以降はない。	10匹位であれば確認できてない群れかもしれませんが、大体は英田を拠点とする群れが出没していると思われまます。目撃したら場所や時間を支所に報告して下さい。県が全体の情報を総括し新しい群れの出現を確認しています。	経済部
勝田	勝田東	中常会の者だが、この上に池がある。古池からの水路が埋まってしまい、大雨のときに家に水が入る恐れがある。地元もやるが、市にも助けてもらわないといけなない。	地元での話では、素掘りの水路のため、途中崩れた箇所などから田に水が入ったりするので、順次上から市の補助を活用し直していくという話でまともしていると聞いています。 なお、大規模なため池は防災の観点から、水利権者のみに負担を強いるのはおかしいと国に言っており、H31年度に農水省から大規模改修の負担が0になるような事業が出る可能性があります。 ※水路改修などの市の補助金を利用して必要箇所から修理すると地区から連絡がありました。	建設部 勝田支所

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
勝田	勝田東	<p>国道の法面のそばに600㎡位の田を所有している。国道の法面の高さが7～8mあり草が生えている。1mくらいはコンクリートにしているが、年2～3回の草刈を、自分がすることに疑問を持っている。刈らなかつたらすぐに木が大きくなるが、これから年を寄せてできなくなつたらどうなるだろうか。</p> <p>県が刈らない部分は、刈らなければいいのかもしれないが、見た目が悪いので刈ってしまう。今はいいがそのうちに刈ることができなくなる。</p>	<p>岡山県は道の端から1mは責任を持つというスタイルです。支障木になれば対応はしてくれます。</p> <p>県のアダプト事業を活用してはいかがでしょうか。大原の西町には、国道373号があり、河川と道路の管理をするために4班体制で申請し、年に3万×4班＝12万円位をもらい、油代や賄い代に充てています。3km位の延長のある集落の例です。</p>	建設部
勝田	勝田	<p>真加部のひまわりドームの近くに遊休地があり、1年前にランドゴルフやイベントができる、多目的広場としての整備をお願いした。今年になり正式に要望書を提出したと聞いたが、その後の進捗状況はどうなっているか。</p>	<p>要望とアンケートの結果から、来年度に向けて踏ん切りをつける時期だと考えており、ご意見のような方向の整備の可能性が高くなっています。勝田の文化活動施設の整備を行う必要はあり、公民館活動にしっかり取り組み、できれば中学校区に1箇所拠点を作りたいと思っています。向かい側の施設(保健センター)を改修するなど、使い勝手のよい施設を議会と調整しながら整備したいという腹積もりがあります。併せてご指摘の土地はGGだけではなく幅広い運動ができるようにし、気軽に使える健康広場にしたらどうかと思っています。</p>	総務部
勝田	勝田	<p>4,5日前、保健福祉部からピンクの封筒に入ったアンケートが届いた。無記名で回答すればよいのか。なぜかという、封筒の宛名ラベルに4桁の番号が書いてあり、同じ番号がアンケート用紙にもある。片方ならまだしも両方にあるのは不自然。発送の控えと付き合わせることで、回答者を特定できるのではないか。4桁の番号の意味を教えてください。</p>	<p>まず、アンケートの回答や個人情報を守られることは大前提ですので、外部に漏れることは決してないことをご理解ください。アンケートの目的は、大学と連携し保健福祉部の仕事に活かすものです。具体的には社会問題化している、社会に出て活躍できていない人の支援に役立てます。市内でどの程度の割合で存在するかという数値的な調査をし、支援を要すると判断した方には、個別に保健師などの専門職なり大学の研究者が訪問し、解決に向けた取り組みを行っていきたく考えています。そういったことから、回答者を特定できるように番号を振っています。</p>	保健福祉部

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
勝田	勝田	勝田小学校の下の信号について、11月の10～20日頃は西日がまともにも当たって色がわからない。ネットで調べたら西日対策用電球を使用した信号があるとのこと。できればこれに変えてもらいたい。	西日対策用電球があることは知りませんでした。支所で調べてもらい、小学校に相談します。小学校が実施してほしいということになれば、教育委員会と連携し、警察に話を持っていきます。美作警察署の動きがよくなっているので、安いものであればやってくれる可能性があります。市からは防犯も含め地域安全のためのお金を出しているの、対応してくれるかもしれません。 PTAが調査して、学校が取りまとめを行っている通学路の危険箇所として要望していただければ、警察に働きかけを行ってまいります。 ※小学校校長と地元区長との連名の要望書を、くらし安全課を通じて、美作警察署へ提出しました。	教育委員会 勝田支所
勝田	勝田	今添川の河川改修をお願いしようと思い、現場を見てもらっている。その後の進展状況をお尋ねする。7月の災害のときに、池尻の山が崩れて河川がふさがった。それは撤去してもらうことになっているが、川自体をまったくいらっていない。後門川は構造改善で鮮魚店の裏から南町に向けてきれいになっているが、今添川はなにもしておらず溝のようになっている。家の裏が崩れたところもある。	地元から要望書を出してもらい、建設課に送致しています。今後建設課で協議し、おそらく来年度以降の予算で対応することになると思います。建設部に確認を取って、区長を通じて回答します。 ※現場の状況により、優先度の高い箇所から順次対応していきたいと考えています。	建設部
勝田	勝田	ベトナムは共産国で、日本とは体制が違う。イデオロギーの違いを市長はどのように受け止めているか。中国にはわが国の技術がとられている現状がある。ベトナムとの交流は、美作市にどれだけのメリットがあるか、市民の耳に伝わってこない。	国の成り立ちとしては、共産主義の形を取っていますが、いまや日本の準同盟国となっています。ベトナムは中国を脅威に感じており、日本もわかりです。アジアの中で強い同盟意識を持っており、軍港に自衛隊の艦船が定期的に立ち寄っています。ベトナムの海上保安部隊には、日本の海上保安庁が使用していた巡視船が無償供与されるなど、親日的な国家であると認識しています。美作市のみならず日本は労働力不足になっており、中国の方を使っていた時期もありましたが、愛国無罪の風潮があり難しいところがあります。当市の実情を見ると、いまや欠くことのできない労働力になっており、いなければ企業の存続ができなくなり、ひいては日本人の雇用も失われてしまいます。市の経済を支える、とても大切なパートナーだと考えています。	企画振興部

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
勝田	勝田	ベトナムの市町村と姉妹都市の提携の予定はあるのか。	姉妹都市については今のところ当市からは申し入れしていません。ダナン市との連携をベトナムサイドは言っています。なお、オリンピックのホストタウンに登録しており、女子サッカーの出場が決まれば、合宿などを行うことになると思います。	企画振興部
勝田	勝田	7月の豪雨、9月の台風の2回の避難勧告でどれくらいの方が避難してきたのか。	全市の避難の実態は、7月の時は全域に避難勧告を出していませんが、537名の避難者があり市民全体の2%程度でした。9月台風の際は16名の避難者がありました。 7月の水害では、かつた市民センターが延べ77人、勝田東小学校体育館が6人、梶並出張所が28人の総数111名が避難しています。準備物は水、お茶、コーヒー。朝ごはんとして保存食の五目御飯やクラッカーを提供したときもあります。かつた市民センターでは、ロビーを中心に避難をされましたが、人数が少ないときには椅子(ソファ)でテレビを見ながら避難していました。人数が増えたときには和室の利用、毛布のほかにマットも用意し休んでもらっています。	危機管理室 勝田支所
勝田	勝田	準備物の状況は、ゴザだけなのか、飲料水は用意してあるのか。高齢者はゴザだけでは厳しいと思う。台風ときは人が少なかったもので座敷で寝たと聞いている。少しでも楽にできるような敷物を準備してもらえればと思っていたが、市長の話で灘屋への避難などを聞いたので、そのあたりは考えておられるとは思う。	避難におけるサービスは、準備情報が出て自主避難をする場合は、基本的には飲食を含めて本人が対応することになります。避難勧告になると、市が設営した避難所にあつては、物資の提供が可能になります。年を取った方などについてはご指摘のとおりで、畳や布団のあるところ、先ほど言ったとおり灘屋などを検討しています。登録された方に限るとしていますが、緊急時にはそうも言えません。地域としてそちらのほうが良いという方については、目をつむるつもりです。	危機管理室
勝田	勝田	マップについての指定緊急避難場所に台風の関係が書いてないのはなぜか。	災害対策基本法に台風についての定めのないため記載していません。台風の場合水害(土砂災害を含む)が対象になると思います。	危機管理室

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
勝田	勝田	勝田小学校が避難場所になっているが、裏にため池がある。その管理、点検はどうなっているかをたずねる。	ため池については今回緊急点検を行っており、問題ないということになっていますが、そういった場所を無理に避難所にする必要はありませんし、上がり口のことや駐車場を考えると楽に逃げられるところではないと思います。他地域でもそうですが、皆さんの好みは、支所や出張所の近辺で体育館ではありません。一次避難の場所は、小学校はあまり考えない方向になると思います。	危機管理室 建設部
勝田	勝田	勝田小学校には知的の支援学級しかなく、情緒クラスがない。教育委員会に情緒クラスに入る方法を聞いたが、美作第一小か北小学校に行くよう言われた。地域で差がつくことに対し不満である。勝田東小学校でも難しい。パニックになったときに対応するのは、校長、教頭、手の空いた先生で、子の特性を理解せずにただ押さえつけるだけになる。津山の小学校には学習サポーターがいる。教員の免許はないが障がいの理解がある人がなっており、心の落ち着きを持って学習ができています。	時間はかかるかもしれませんが、問題の内容はよくわかりました。教育委員会としては、自閉・情緒学級の設置に係る教員配置を県教育委員会にお願いしています。	教育委員会
勝田	勝田	学童保育は月額が8000円、母子家庭なら4000円かかる。長期休暇は追加で300円/日必要で、15日預けたところ12500円の請求があった。岡山県の最低賃金が807円に引き上げられても、810円の時給の企業が多い。一生懸命働いても月に10万円が限度、学童保育のお金が負担になっている。	重要なお意見です。今ある種々の支援に、例えば学童の利用料金の引き下げなども加えてほしいということと理解します。一度対応する部署である保健センターに相談に来てください。	保健福祉部
勝田	勝田	療育機関が巨勢にあるが、勝田からは遠い。7月に栄町で名倉堂が開所したが、子供にとってはやはり遠いので、誘致をしてもらいたい。名倉堂は迎えには来てくれるが送りがない。月に1回お母さん方が集まってお茶会をしており、貴重な意見が出るので、市の職員に来てもらいたい話を聞いてもらいたい。	お茶会の件は了解しました。職員を行かしますし、必要なら私も行きます。2カ所の療育機関の送迎については、市としても要望していきたいと思っています。また、施設誘致についても今後地域性を考慮しながら行っていきたいと考えています。	保健福祉部

H30 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
勝田	勝田	平成29年度の回答一覧をいただいているが、作成時期が少し前と思うので、検討するとあるものについて、現在の状況を順番に教えてもらいたい。	<p>(1)植栽は自治振の協力により行っている。(2)オレオレ詐欺の防止は、防止電話の補助を行うこととしている。(3)元気ですボタンは検討が続いているが、LPWAなどの新しい通信システムが出ている。(4)告知システムについては一応完了、屋外拡声器も今年度中に整備する。(8)学校の統合は全く検討してない。(15)国保の人間ドックについては、県が絡んでいるので進展していない。</p> <p>できているものもありますが、元気ですボタンなどは新しい通信システムが出てくるなど、再検討を行っているものもあります。</p>	市民部 企画振興部 危機管理室 保健福祉部 教育委員会
勝田	勝田	図書館には、2月か3月まで常勤職員がいたが、4月からは役場職員が対応しているところ。できて間がなく、利用率を上げるためには、常勤職員がいたほうがよいのではないか。	昨年度図書館は、嘱託職員を配置し平日に開館していました。H30年度から、土日利用できるようにするため、図書館職員に水曜日の半日と土・日に出勤してもらって、図書館職員が出勤していないときには支所の職員が対応しています。利用状況は、9月末で、昨年に比べ200人位増え、貸出し冊数も534冊増えるなど順調に推移しています。他の図書館から本を取り寄せることも可能ですので、ご利用をお願いします。	勝田支所
勝田	勝田	市長がアンケートのことを冒頭言っていた。全世帯に行くことはないと思うが、運動広場について、勝田地区でどう活用するかの間いであれば、地元の自治振などに項目設定の相談があるべきではないか。	市民アンケートについては、一昨年第1回目を実施しました。その前年、前々年の行政懇談会での意見の中で、全市共通の事項を深く聞くことにしましたが、行懇の出席者に若い人が少ないので、全世帯の意見を聞く必要がありました。行政懇談会で提起された項目について、年代ごとの任意抽出により、全体で3000人へ発送し、無記名で回答してもらいました。今回は、諸施策に加え、新庁舎、文化センターの場所の問いも加えています。行政懇談会の意見の重み付けという意味で、2年に1度位実施しようと考えています。	企画振興部

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
勝田	勝田	空家対策について、勝田小の下に赤い屋根の家があり、裏のほうは腐って傾きかけているような気がして、台風シーズンには心配になっている。通学路にあるので、持ち主に話をしてもらい何らかの方法をとってもらいたい。	空家関係の法律や条例があり最終的には撤去できることになっています。出発点は地元の総意で、区長などから要望書が出ればそこがスタートとなります。スタートボタンが押されれば、条例に基づき持ち主にお願ひし、だめな場合は勧告、最終的には行政代執行による撤去となります。経験則では、勧告前に何らかの手を打っています。地元の意見がまとまれば、要望書を支所またはくらし安全課にお寄せください。H31度から危険空き家の撤去について補助金を手厚くします。	市民部
勝田	勝田	道路愛護事業の補助金について、2年前に算定基準がkmいくらという形に変わった。その際意見書も出したが、範囲が広いとか、木がたくさん生えているとか、地域ごとに状況が違う。公平にするとの文言があるが、地域性を考えると公平ではない。去年も要望書を出しているが、木を切ったり、重機を使うなど特別なことをしないと維持管理できない。地域性を考慮しプラスの補助を考えてもらいたい。	草刈などの標準的な管理を想定すると、延長を基準として考えるしかありません。ご指摘のように重機を借りるなどした場合はご相談ください。災害対策として重機借り上げの補助金が柔軟に使えるようにしているので、安全対策であれば適用できると思います。手間がかかることをするという場合、事前に相談いただければ検討できます。	建設部
勝田	勝田	観音堂の交差点の停止線が消えている。南から北に向かう箇所が消えて見えない。さらにいえば、もう少し手前に引いたほうがよい。左に曲がったところもほとんど消えている。事故があってからは遅いので早急に対応してもらいたい。	県道なので現場を確認して県に伝えます。基本的には県の道路維持管理が対応しますが、白線の場合、一括で補修しないとコストが高つくケースもあり、どこかの時点で動いてくれると思います。すぐしますとは言えませんが県に伝えます。地元の方も、入田の県の事務所に言っていたいただければありがたいです。 ※岡山県へは連絡済みですが、警察にも連絡予定です。	建設部 勝田支所
勝田	勝田	体育学校を勝田に誘致するという話以降、女子ラグビー、競歩が合宿にこられており、有利な立場にあると感じていた。その後担当大臣も変遷し、候補が3自治体あるとも聞くので、現状がどうなっているのかお聞きしたい。	小野寺大臣は変わりますが、事務次官の高橋さんに夏に会いに行きました。自衛隊および防衛省としては、今、移転するとは言えないが、移すとしたら美作しかないと思っているので絶対にあきらめないでほしいといわれました。3箇所候補がありました。他のところは消え、可能性が残っているのは美作だけで、国としては、ここまで力を入れているところを、無碍にできないと思います。ただ、オリンピックを控えているので、今のことは言えないものの、継続して誘致を続けるよう、逆に提案されている状況です。証拠として、去年、一昨年に比べ自衛隊の合宿者が増えており、我々としては期待しているところです。	企画振興部